

株式会社 ○○ 御中

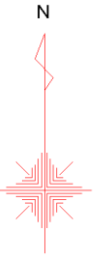
(仮称)港区△△3丁目新築工事

土壤汚染調査

報告書

平成27年 4月





調査案内図

土壤採取位置図 S=1:200

目次

1. 調査概要	3
2. 調査方法	4
3. まとめ及び評価	4
4. 添付資料(濃度計量証明書)	5
5. 土壌採取状況写真	7

報告書:2部

1. 調査概要

本調査は 株式会社 ○○ 様より、下記の調査地における土壌汚染の実態を把握する目的で、調査依頼を受け土壌汚染調査を実施した。

- 1-1. 調査件名 (仮称)港区△△△丁目新築工事 土壌汚染調査
- 1-2. 調査目的 調査地の表層における土壌汚染の実態を把握する。
- 1-3. 調査地 東京都港区△△△丁目△番△号
- 1-4. 調査期間 平成27年4月1日 ~ 平成27年4月11日
- 1-5. 調査内容

- 1) 土壌汚染対策法26項目溶出試験、9項目含有試験
地表下-0.4~0.5mの5地点混合1検体

1-6. 調査機関

1) 土壌サンプリング調査会社

株式会社 IMIC

東京都千代田区九段北1-4-4 九段下 ASNビル7階

TEL 03-6703-0270

2) 土壌分析の分析会社

□□株式会社 登録番号 環第□□号

□□県□□市□□ TEL □□-□□-□□

環境計量士:(第環□□号) □□

2. 調査方法

調査方法は下記のとおり実施した。

1) 調査当日は杭工事が完了し、土留め用のH型鋼の打設をトラッククレーンにより施工中であり、そのため調査用地には鋼板が敷設されていたことから、空いているスペースを選定し平成27年4月1日に表土を掘削しサンプリングを行った。

土壌採取した NO. 1～NO. 5の各5地点の位置はオフセットを行い、土壌採取位置図に示した。

2) 深度は地表下-0.4～-0.5mの地点の土壌を採取した。分析室では NO. 1～NO. 5の5点を混合し土壌汚染対策法に則り26項目溶出試験、9項目含有試験を実施した。

3) なお、本調査では株式会社 ○○ 様のご指示により、地歴調査は行われていない。

3. まとめ及び評価

調査地は JR 山手線 □□ 駅から南南東に約1kmに位置し、東側は東京湾に面している。

上記の地点、深度の検体の26項目溶出試験、9項目含有試験の結果は添付の「濃度計量証明書」に示すとおり、5点混合の検体から特定有害物質は全て基準値以下または不検出であった。

以上

添付資料

濃度計量証明書